



2022年5月号

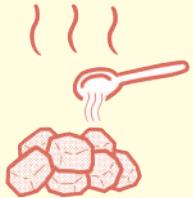
するがのもり通信



家づくりをきっかけに『体と心がよろこぶ暮らし』を考える建設・不動産会社です

社長のひとりごと

最近、サウナが流行ってるのを存知ですか？最近といつても二二数年なんですが、やっと僕にもグームの浪が届きました笑。以前から山岳会の若手から話題は聞いていたのですが、「サウナってオジサンが密室で汗だらだらしてるところだよ。興味なし」と断っていたんです。でも最近20代から30代の世代でとても流行っていると聞いたのと、オジサンになると若者の文化を偏見で受け入れなくなったりするじゃあないですか。それってやっぱり自分の視野を狭めることになると思うんですね。でも実際に体験してみるととても良い！何が良いか？灼熱地獄からの水風呂もカイカンですが、その後の外気浴。サウナは灼熱地獄→水風呂→外気浴を最低3回繰り返すのが基本らしいのですが、キンキンに冷えた水風呂から体温がゆっくり戻っていく中で、頭がもうろうとしてくる心地よさ。これをサウナーは「ととのう」というらしいですよ笑。最近はジムのあとにサウナに寄ったり、山の帰りにサウナに立ち寄ったりと、すっかりハマってシマイマシタ。。。そもそもサウナは身体を温めるので習慣になると健康にとっても良いらしいですよ。



駿河屋九代目当主 一樹



するがや日記

～草木染イベント開催しました～

駿河屋では毎月ワークショップを開催しています。3月は『草木染』のイベントを開催しました！タマネギとコーヒーを色素にしてハンカチを染めていきます。豆乳を使って好きなイラストを描いて、世界にひとつだけのオリジナル作品をつくりました！



次回のイベントもお楽しみに～♪

タマネギの皮で上手にできました！

アーラバイトの大将です。昨年同様、イベントに使う額を作させていただきました。昨年もアルバイト一樹大将でできる限り綺麗な仕上げになるように試行錯誤をしたのを覚えています。今回は使用する釘が一回り大きくなった事もあり、さらに大変でしたがなんとか形になりました。釘を真っ直ぐ撃ち込まないと薄いパニヤ板を突き破ってしまうのです。どうすればよりよい形に仕上がるのか、ひとつひとつの工程の中で考えなければ良い物は出来上がりしないんだなと改めて感じた体験でした。



今日は使用する釘が一回り大きくなった事もあり、

さらに大変でしたがなんとか形になりました。釘を真っ直ぐ撃ち込まないと薄いパニヤ板を突き破ってしまうのです。どうすればよりよい形に仕上がるのか、ひとつひとつの工程の中で考えなければ良い物は出来上がりしないんだなと改めて感じた体験でした。



駿河屋住まいづくり事業部 じゅんたろうとすりん



新人 田窪の
そうだったんだ!

住まいづくり事業部
田窪

住まいの豆知識コーナー！

照明に拘るだけでもお部屋のイメージは一機に変わる！



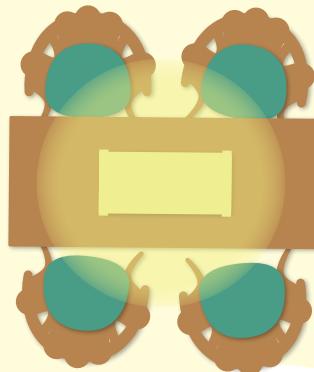
街には素敵な雰囲気のお店がたくさんあります。
照明が工夫されている事が多いですよね。

一般的な住居の照明は蛍光灯が多いですが、くつろぐ場所では暖かい光をいくつか置くとリラックスに効果的です。

ちなみにダイニングを理想的な雰囲気にするには、お料理がよく見えるようにテーブル上からの照明に加えて、壁に淡い光を当てると良いそうです。

ダイニングの照明を工夫してみると、おうちがまるでレストランのよう！と日常にワクワク感が生まれるかもしれません。

生活をリフレッシュしたい方はやってみてくださいね。



漆喰は漆喰と言っても純粋に「漆喰」と呼べるもののは少ない



△窯でじっくり焼成させる土佐漆喰 塩焼き灰

漆喰と言っても純粋に「漆喰」と呼べる本当の漆喰は意外と少ないものです。今回は日本に古くからある漆喰の材料である石灰について紹介。現在、流通している主な消石灰は重油を焼いて加熱したあと、水を加えて作る工業灰がほとんどです。しかし、重要文化財となるような建物の外壁につかわれる漆喰の材料として使われるものに塩焼き灰という石灰があります。

その土地とともに古くからの製造方法で、それが現地の素材や環境に最適の方法がとられてきました。

やわらかい癒やし系の色あいも素材や製造方法によって様々な表情を見せてくれます。

その土地にある素材をその土地の水で練ってつくり、不要になればそのまま土に還っていく、限りなくシンプルで自然な素材なのです。

編集後記

祖母が誕生日を迎えたのでお祝いに約2年ぶりに家族で食事に出かけて来ました。就職してから全く会えていなかったので喜んでもらえて良かったです！

住まいづくり事業部 田窪



▲プレゼントに家族みんなの絵を描きました。

家づくりをきっかけに「体と心がよろこぶ暮らし」を考える

注文住宅 リフォーム 不動産
創業1657年 株式会社 駿河屋
いーにほん おーがにっく

0120-124-029

〒131-0033 東京都墨田区向島1-24-16-1階
<https://www.surugaya-life.jp> info3@surugaya-life.jp



Instagram



QR



Facebook



QR



駿河屋
「競選素材
住宅論」



LINE



不動産のことならお任せください！覚えておきたい
不動産マメ知識

水害の多い昨今の家探し



駿河屋九代目当主 一松

気候変動の影響で、ゲリラ豪雨や集中豪雨が頻繁に発生しています。

数年前の水害の記憶はまだ新しいと思います。これから住まいの安心、安全は「住む場所」が一層大切になってきます。でも、家族や友人、コミュニティーなど、人生には沢山大切にしたいものがあり、一概に水害に対して安全な場所に移住するのはそう簡単ではありません。

そんな方は家探しの時にどうしたら良いか。それは、リスクを理解して最小限にとどめるしかありません。

話は変わりますが、先日友人の別宅が出来たので遊びにいってきました。海が好きな友人は千葉に別荘を建てたのですが、場所の選択が絶妙だったんです。本人は何も考えていないようでしたが、僕はうなってしました。「海が見える」「コンビニが近い」「ICが近い」など便利な要素も沢山あるのですが、内房を選択したことで津波リスクが低いこと。そして何より「神社と同じ標高」だったことです。水辺の神社は一般的に長い歴史の中で被害にあってこなかった場所にあります。こうした理由を伝えると彼はとても喜んでいました。

では僕の住む東京の墨田区はどうでしょうか。ゼロメートル地帯と呼ばれてきて、川の水位よりも低い場所が沢山あります。こうした場所で家探しをするには、これから時代、戸建て住宅はリスクが高いと言わざるをえません。荒川が決壊した時の水位よりも上で、なおかつ階段で負担なく上り下りできる3階や4階などのマンションのほうがリスクは低いでしょう。

一昨年、台風被害にあった福島県の「いわき」に災害ボランティアとして一週間行ってきました。地震被害の場合には地域地区全体が被害に遭いますが、水害の場合は被災した町とそうでない町が隣り合い、泥だらけの被災地の隣には今までの日常があることがとても残酷に感じました。水位に対してもそうです。1階は被災地。2階は日常の暮らし。(付近はどうぞだらけですが・・)こうした現状を目の当たりにして、標高の低いエリアの物件提案はより慎重になりました。



環境問題への取り組みに！

お子様の教育体験に！

荒川クリーンエイドフォーラム活動

＊今年も5月21日（土）に荒川の清掃をおこないます！参加してくれる方大募集！＊

駿河屋はスクレッチャービルドを繰り返す建設業界の一人として地元荒川の河川敷のゴミ拾いを通じて環境を真剣に考える機会とし、毎年クリーンエイドフォーラムの活動に参加しています。（clean（きれいにする）+Aid（助ける））様々な人たちがゴミを拾いながら、川のゴミや水質、自然回復などの問題を考え自然を取り戻そうとする活動です。

予約不要・長靴・軍手をご用意のうえ
当日集合場所へお越しください！

5月21日(土)

9:30～昼頃終了

木根川橋墨田区側下

詳細は
こちら



おまかせ呼吸と 氣愛のおむすびワークショップ @空まめの木

シンプルなのに、心身のバランスが高いレベルで整い、一度の体験でも大きく変化する方もいる呼吸法「おまかせ呼吸」シンプルなのに、作る側の心のあり方や食材との向き合いがたで、味や身体への影響がこんなに変わるのは?!と体感しながら学べる「氣愛のおむすびワークショップ」

生活・仕事のあらゆる分野に応用できて確実に人生の質が上がる2つのワークショップを一度に受けられるまたとない機会です☆

呼吸法の内容———

- ◆人生の質を高める「おまかせ呼吸」
- ◆たかが呼吸とあなどるなかれ。呼吸は、健康や美肌、老化防止の核になる働きをするほか、自律神経を整え直感力や強い意志を築くことにもつながると言われています。



◆サトケン（佐藤研一）
ライフアーティスト。「本来の自分に還る」をコンセプトに、「一生役に立つ」料理教室シリーズ、その土地の野菜を引き出した料理の提供、断食会の主宰、呼吸法や瞑想やマインドフルネス、「心・食・健・美」がテーマのセミナー講演、「自然から学ぶ」をテーマにした企業や自治体の研修講師・イベント・各種プロデュース活動中。
心理学・医学・飲食・ビジネス各業界講師やアーティスト・セラピストとのコラボレーション実績も多数。



【日時】

2022年5月30日(月)
10時～14時

【参加費】
5,500円(税込)

【場所】

駿河屋モデルルーム「空まめの木」 最大10名まで
東京都墨田区向島1-24-16

【人数】

お申し込みは
こちらの
フォームから



さらに詳しい
内容はこちら
FBページ



お問合せ:tanakoyu@gmail.com(主催 田中まで)

※お問合せ・お申し込みは主催者様へお願いいたします
※お申し込みページのキャンセルポリシーも必ずご確認ください

第11回 田んぼ体験学校

田植えや稲刈り、収穫したお米を食べる稻作体験。
食べ物の大切さやお米づくりの過程と一緒に体験しましょう。
自然の中で「大切なコト」を子供たちに伝えませんか?



【場所】埼玉県南埼玉郡宮代町字山崎 777-1

東武スカイツリーライン「東武動物公園」駅から徒歩15分
・駅西口より「東武動物公園」行きバス利用可
・無料駐車場あり

現地
集合

【料金】大人 5,000円 子供 3,000円

田植え体験・稲刈り体験 収穫米 1kg付き

料金は、「田植え」「収穫」の2回分となり、参加の有無に関わらず、
償却します。<収穫保障>精米 1キロ。
お渡しは収穫後に駿河屋にて。(送料ご負担で郵送も可)



【お申込み】6月6日迄

コロナウィルスの状況で中止となる
場合はご返金となります。

【定員】約60名様

※定員になり次第終了
お申し込み方法の詳細は
WEBお申込みページで



10/10
MON

雨天の場合
予備日
10/16 (Fri)

【掲載の見学会・イベントについての新型コロナウィルス感染防止対策】についてのお知らせとお願ひ



掲載のイベントに關しましてご来場いただきます皆様の安全を配慮し、少人数の予約制で開催させていただきますので何卒ご理解・ご協力の程、宜しくお願いいたします。ご参加のみなさまへはマスクの着用と手指の消毒をお願いいたします。室内に關しましては1時間に1回の定期的な換気をしながら開催いたします。
また、ご来場の際に体調不良や風邪などの症状があるかたはご来場のご遠慮をお願いいたします。

家づくりをきっかけに「体と心がよろこぶ暮らし」を考える

注文住宅 リフォーム 不動産
創業1657年 株式会社 駿河屋 SINCE 1657

いーにほん おーがにっく
0120-124-029

〒131 - 0033 東京都墨田区向島1-24-16-1階
<https://www.surugaya-life.jp> info3@surugaya-life.jp

